

HIMARAYA

第50期

報告書

2024年9月1日～2025年8月31日

虎渓山永保寺(岐阜県多治見市)

株式会社 **ヒマラヤ**

【証券コード 7514】

株主の皆さまへ



株式会社ヒマラヤ
代表取締役社長
小田 学

私たちヒマラヤは、「スポーツと健康を通じて、世界中の人々の豊かなライフスタイルに貢献する」というビジョンを掲げ、業界大手の一角を担うスポーツ小売業として、当社にしかできない商品とサービスの創造に日夜取り組んでいます。日常生活におけるスポーツの位置付けや定義が多様化していく中で、当社の事業領域もさらに広げるための取り組みを行っております。

ヒマラヤはこれからも、創業以来の精神である「お客様第一主義」で、「目指そう、頂点を!」を社内スローガンに掲げ、持続的な成長を目指してまいります。

ステークホルダーの皆さまのために、経営陣一同、経営戦略を推進してまいりますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
当社グループ2025年8月期(当社第50期 2024年9月1日～2025年8月31日)の決算を行いましたので、ここにご報告させていただきます。

1 | 当期の日本経済の動きについて

当連結会計年度(2024年9月1日～2025年8月31日)における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加などにより、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、米国の関税政策や中国経済の減速などの不確実性の高まりによ

る金融資本市場の変動リスク、国内の物価上昇の懸念などにより、景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

当社グループが属しておりますスポーツ用品販売業界におきましては、競技スポーツ関連の堅調な需要が継続しました。天候については、期初は、秋場の残暑が長引いたものの、その後は気温低下による冬物衣料の需要の高まりが見られました。一方で、春先に寒暖差が大きかったことや、夏場の記録的な猛暑の影響で、季節商品の需要が抑制されました。

このような状況のもと、当社グループでは、既存店の強化を最優先課題として、価格面を中心に商品構

成の大幅な見直しを行うことにより、お客さまのニーズに沿った売り場づくりに取り組みました。また、EC事業領域においては、リユース商品などのEC専売品の拡充、EC専用物流センターの効率化など、収益性向上に向けた取り組みを継続しております。

2 | 出退店の状況について

出退店の状況については3店舗を出店し1店舗を退店いたしました。2025年8月末時点で当社グループの店舗数は全国で101店舗、売場面積は219,506㎡、前期比で店舗数は2店舗増、売場面積は6,679㎡増となりました。

3 | 当期の業績について

商品別の売上動向としては、ゴルフは前期を下回りました。これは、主として、シューズやキャディーバッグ、計測機器などの小物類は好調に推移したものの、ゴルフアパレルが天候の影響を受けたこと、ゴルフクラブの新商品の販売環境が前期と異なったことによるものです。アウトドアについても、トレッキング用品は、アウトドアアパレルを中心に堅調を維持したものの、キャンプ用品の需要回復が遅れ低調な状況が継続したことにより、前期を下回る結果となりました。

一般スポーツ用品について、アパレルは、秋場の長い残暑や春先の大きな寒暖の変化が需要を抑制す

る動きとなりましたが、冬場は気温低下による冬物需要の高まりが見られたことにより、結果として、前期をやや上回る水準で推移しました。また、シューズや用具類についても、部活動関連の需要が堅調に継続していることに加え、ランニングシューズやタウンシューズが好調に推移したことにより、前期を上回る結果となりました。

結果、当連結会計年度の売上高は前期を上回る水準で推移し、売上総利益率についても在庫コンディションが改善傾向にあることなどにより、前期をやや上回る水準となりました。

販売費および一般管理費については、業務の効率化などを通じた経費の削減に努めたものの、売上の増加に伴う販売費の増加、物流費や人件費などのコスト上昇の影響により、前期を上回る結果となりました。

また、投資有価証券の売却により特別利益136百万円を計上するとともに、固定資産の減損損失等の特別損失417百万円を計上しました。

以上の結果、当連結会計年度における連結業績は売上高60,447百万円(前期比3.3%増)、営業利益285百万円(前期比7.3%減)、経常利益382百万円(前期比11.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益11百万円(前期比94.6%減)となりました。

4 | 次期の見通しについて

国内経済は、堅調な企業業績を背景とした雇用・所得環境の改善により、景気の回復が緩やかに進むと思われます。一方、米国の関税政策や、中国経済の減速などの不確実性の高まりによる金融資本市場の変動リスク、国内の物価上昇の継続や実質賃金の下落による消費行動への影響など、小売業を取り巻く環境は不透明な状況が続くと予想されます。

このような状況の中で、次期は、顧客の健康志向の高まりによるニーズの変化やデジタル化の推進などの可及的速やかに対応すべき課題を優先しながらも、国内スポーツ小売業としての基本に立ち返り、収益基盤の再構築を目指す足場固めの期と位置付け、下記を重点事項として取り組んでまいります。

- (1)主力店(7店舗)の大規模リニューアルを主軸とする売場強化とオペレーションの効率化の推進
- (2)新人事制度の運用により人材教育の充実を図ることによる店舗販売力の強化をはじめとする本源的な競争力の向上
- (3)ヒマラヤアプリをはじめとするデジタルインフラの強化によるリアル店舗とECのシームレス化などを通じた購買体験の付加価値向上
- (4)リユース品などのEC専売品の充実とオペレーションの改善による収益性のさらなる向上

以上により、当社グループの2026年8月期の連結

業績は売上高62,000百万円(前連結会計年度比2.6%増)、営業利益440百万円(前連結会計年度比54.1%増)、経常利益500百万円(前連結会計年度比30.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益320百万円(前連結会計年度11百万円)を見込んでおります。

連結財務ハイライト

詳しくは当社ホームページ
「IRデータ」をご覧ください。

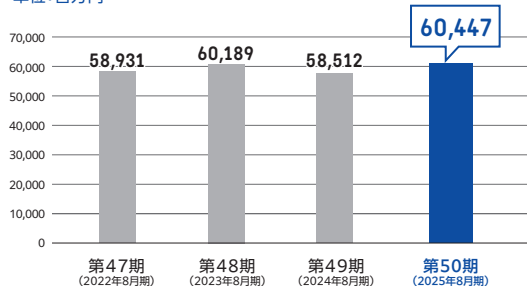


売上高

60,447百万円

前年
同期比 **103.3%**

単位: 百万円

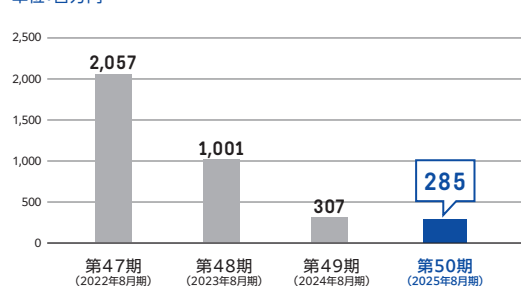


営業利益

285百万円

前年
同期比 **92.7%**

単位: 百万円

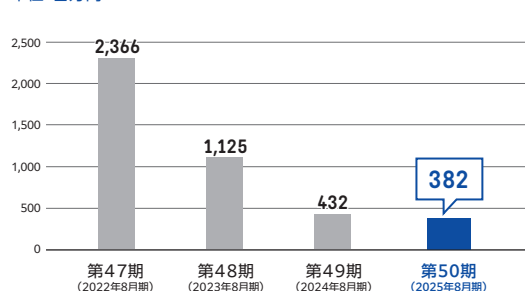


経常利益

382百万円

前年
同期比 **88.4%**

単位: 百万円

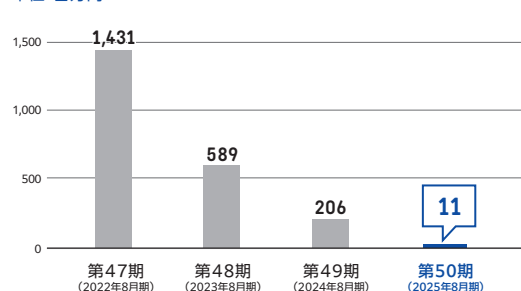


親会社株主に帰属する当期純利益

11百万円

前年
同期比 **5.4%**

単位: 百万円

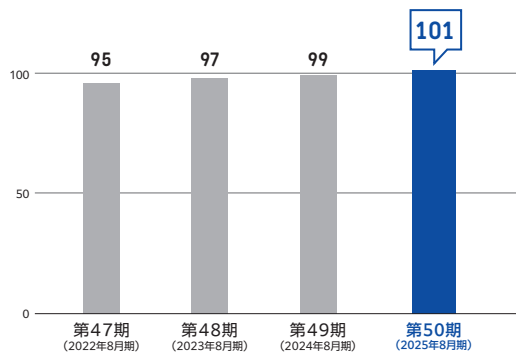


店舗数 (2025年8月31日現在)

HIMARAYA

■ ヒマラヤ店舗数の推移

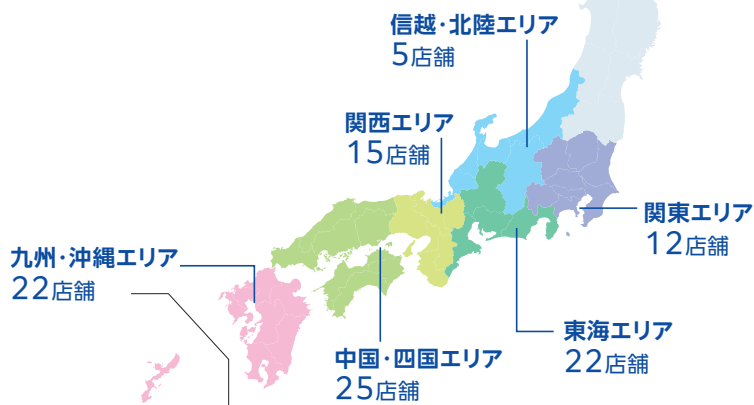
単位: 店舗



最新の店舗網および
各店舗の詳細は当社
ホームページをご覧ください。



■ 地域別の店舗数



店舗運営戦略：主力7店舗のリニューアル

2025年9月19日(金)

OPEN
リニューアル

スポーツ 春日井店

〒486-0857
愛知県春日井市浅山町3-16-7
TEL.0568-56-7230



スポーツ&ゴルフ 都城店

〒885-0006
宮崎県都城市吉尾町135-1
TEL.0986-47-1901



スポーツ&ゴルフ 大村店

〒856-0836
長崎県大村市幸町25-227
TEL.0957-54-6661



スポーツ 新座店

〒352-0011
埼玉県新座市野火止7-4-12
TEL.048-480-4155



スポーツ&ゴルフ リブレ豊田元宮店

〒471-0871
愛知県豊田市元宮町2-11 リブレ豊田元宮2階
TEL.0565-37-1370



2025年9月26日(金)

OPEN
リニューアル

スポーツ&ゴルフ 山口店

〒753-0222
山口県山口市大内矢田南4-1-1
TEL.083-927-0335



2025年10月10日(金)

OPEN
リニューアル

スポーツ&ゴルフ 鹿屋バイパス店

〒893-0023 鹿児島県鹿屋市笠之原町2066-1
TEL.0994-40-6555



「ヒマラヤ鹿屋バイパス店」は、地域の皆さまのご支援を受けて20周年を迎え、リニューアルオープンしました。

当社が大切にする「お客さまの体験」をコンセプトとして、野球コーナーではバットや練習器具の感触を実際に使って確かめられる大型ゲージを新設。ゴルフコーナーでは新型弾道測定シミュレーター「GC3」の導入により、お客さま一人ひとりのスイングデータを基に、最適なクラブ選びをご提案できるようになりました。

そのほか、ランニングシューズやバスケットボール、アウトドアブランドのウェアも充実させ、幅広いお客さまにご満足いただけるお店へと進化しました。

EC戦略: ヒマラヤリコマース

事業開始から1周年を迎えました。

当社は、2024年5月に「ヒマラヤリコマース事業」を発足し、本年度1周年を迎えました。主要サービスである「店頭買取サービス」は多くのお客さまにご利用いただき、良質なリユース商品の買い取りが順調に拡大いたしました。これに伴い、リユース専門通販サイト「HIMARAYA NEXT USED」における商品掲載数は累計2万点を超過しております。

また、新たな取り組みとして既存店舗を活用した「POP-UP

STORE 販売イベント」を開催し、通常はネット通販のみで取り扱うリユース商品を実際に手に取って確認いただける機会を提供した結果、多くのお客さまにご好評をいただきました。

当社は今後も、スポーツ・レジャー用品を中心に安心・高品質なリユース商品を提供するとともに、環境に配慮した循環型社会の実現に資する事業として、さらなる成長を目指してまいります。



POP-UP STORE 販売イベントの様子



買取実施店舗はこちらからご確認ください。
<https://www.himaraya.co.jp/shop>



「HIMARAYA NEXT USED」
<https://next-used.jp/>



株主さまご優待

「ヒマラヤ株主プレミアムメンバーズ」のご紹介

「ヒマラヤ株主プレミアムメンバーズ」とは、既存の会員システム「ヒマラヤメンバーズ」のアカウントに株主番号を連携いただくことで利用可能となる、株主さまご優待制度です。

保有株式数に応じて、店舗やオンラインでのお買い物に使える「ヒマラヤポイント」が付与されるほか、特設Webページにて、ヒマラヤポイントと優待限定品を交換することも可能になります。幅広い株主さまにメリットのある優待制度として、ご好評いただいております。

- **新しい優待制度を利用するには、ヒマラヤメンバーズ登録後に株主番号を連携するだけ！**
既にヒマラヤメンバーズ会員の方は、お持ちのアカウントをそのままお使いいただけます。

ヒマラヤメンバーズアカウントをお持ちの株主様

〈ヒマラヤメンバーズ会員特典〉

店舗・ヒマラヤオンラインでのお買い物で
「ヒマラヤポイント」がたまる

店舗・ヒマラヤオンラインで使えるクーポン
やお得な情報を受け取れる

アプリのダウンロードで、商品検索や
加工予約などもっと便利なお買い物が可能

株主番号連携済みの株主様

〈ヒマラヤ株主プレミアムメンバーズご優待〉

- ・保有株式数に応じた「ヒマラヤポイント」贈呈
※店頭およびヒマラヤオンラインでご利用いただけます。
- ・優待限定品の掲載ページを閲覧可能



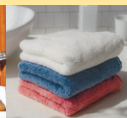
【飛騨牛】
養老ミート



【マンゴー】
養本社



【富有柿】
丸金青果



【タオル】
浅野燃糸

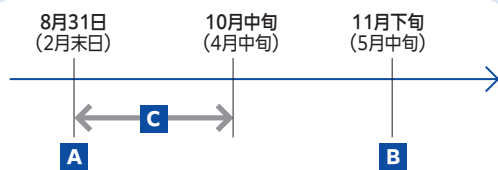


【ワイン】
ワインキュレーション

※ヒマラヤメンバーズ会員でない方、株主番号連携をされていない方は、従来のご優待(店頭のみでご利用いただける株主優待値引券)を贈呈いたします。

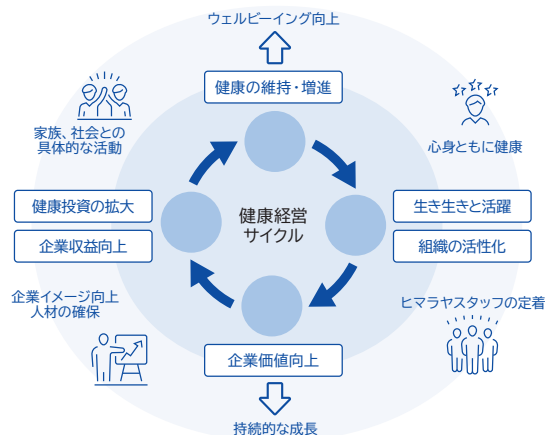
■ご登録と株主優待反映のスケジュール

8月31日基準日時時点で当社株式を100株以上保有の株主さま ※()内は2月末日時点のご優待スケジュール



- A** 8月31日(2月末日)までに「ヒマラヤ株主プレミアムメンバーズ」へご登録いただいた場合、同年10月中旬(4月中旬)に、株主優待としてヒマラヤポイントを付与
- B** 8月31日(2月末日)までに「ヒマラヤ株主プレミアムメンバーズ」へのご登録がお済みでない場合、11月下旬(5月中旬)にご優待値引券とともに、「ヒマラヤ株主プレミアムメンバーズ登録のご案内」を送付
- C** 毎年9月1日から10月上旬(3月1日から4月上旬)まで、「ヒマラヤ株主プレミアムメンバーズ」の新規登録の休止期間

当社は、ヒマラヤスタッフをはじめ、
 そのご家族、お客さまを含めた
 すべての人に対して
 「自分らしく健やかに過ごすことができる
 環境づくり」を推し進めています。



▶ 取り組み紹介

健康管理のサポート

治療と仕事の両立支援

- ・トレーナー事業による社内外への健康増進活動
- ・健康診断、ストレスチェックの結果を踏まえたセルフケア、ラインケアの充実(リテラシー研修の実施など)
- ・仕事と治療、育児、介護の両立に有効な福利厚生制度(GLTD)の導入
- ・社外専門家(医師、保健師、心理士など)との連携、契約による相談と助言態勢の構築



食生活サポート／置き型社食サービス「OFFICE DE ごはん」の導入

ヒマラヤスタッフの健康的な食生活のサポートとして、添加物や国産の食材にこだわり、管理栄養士監修メニューなどバランスの取れた惣菜を手頃な価格で食べられる置き型社食を岐阜本社に導入しました。

当社では、全米エクササイズ&スポーツトレーナー協会認定のパーソナルフィットネストレーナーを育成し、トレーニング教室やレッスン、イベントなどを通してお客さまの健康をサポートする活動を展開しています。

からだキレイ塾。ピラティス！グループレッスン

お客さまの「いつまでもキレイでありつづけたい」という想いにお応えし、2025年7月より「からだキレイ塾。ピラティス！グループレッスン」を開講しています。

エクササイズ効果に優れたピラティスですが、初めてチャレンジする方には用語が難しく、動きも複雑で、途中で挫折してしまう方が多くいらっしゃいます。そこで初心者の方限定で、ゆっくり学べるグループレッスンを開講したところ、分かりやすいと好評。回を追うごとにご参加希望者数が増えております。そのほかにも「腰が楽になった!」「身長が伸びた気がする!」など、うれしいお言葉を頂戴することができました。これからも地域の皆さまの健康と美容を後押しするレッスンを続けていきたいと思っております。



Kids Training Class in ヒマラヤピタ稲沢店

2025年8月23日(土)・24日(日)、ヒマラヤピタ稲沢店において、小学生を対象に「キッズ・トレーニング教室」を開催しました。当社専属トレーナーが指導する、楽しみながら運動能力を伸ばすことを目的としたグループ型トレーニングです。

ダイナミックストレッチや、ミニハードル、ラダー、体幹トレーニング、リズムトレーニングなど多彩なメニューを通して、子どもたちは真剣な表情で挑戦し、仲間とともに「できる」楽しさを実感していました。両日で約30名の子どもたち、さらに保護者の参加も1~2割ほどあり、親子一緒に体を動かす光景も見られ、協調性や集中力を養いながら、楽しく汗をかく時間を過ごしていただきました。

今回の取り組みは、子どもたちの健やかな成長をサポートするとともに、地域におけるヒマラヤブランドの存在感を高める機会となりました。



当社が持つスポーツ経験豊かな人材とフィールドを生かし、
遊休不動産や指定管理者制度などに基づく公共施設の利活用を通じて、
スポーツ・アウトドア関連施設の企画・運営を行っています。

Outdoor×Camping Wedding受託

2023年4月より当社が運営、管理するヒマラヤNEOキャンピングパークにて「結婚式の貸切業務」を受託しました。2025年6月4日(水)、総勢120名のゲストが来場され、大自然の特徴を生かした演出、企画でお二人の幸せをサポートさせていただきました。

NEOキャンピングパークでは2024年9月よりウェディングプラン事業を始動。今後も自然の中でゆったりと五感で感じるウェディングや、アウトドアな環境ならではの野外フェスや運動会のような演出を取り入れた自由度の高い挙式、撮影を提案できるよう、時間と空間をトータルデザインしていきたいと考えています。



令和7年 笠松みなと公園「BBQ de かさまつ mina TRY」春

岐阜県羽島郡笠松町より業務委託を受け、当社が管理する笠松みなと公園にて、2025年3月下旬から5月初旬にかけて計9回、事前予約制のイベント「BBQ de かさまつ mina TRY」を実施しました。「BBQをしながら外遊びを全力で楽しもう」をコンセプトに企画したこのイベントには、総数で約300名にご来場をいただきました。毎年受託、開催しておりますが、BBQをはじめ、お花見鑑賞としてご予約される方も多く、ファミリー層を中心に大好評をいただいております。これからも、官民連携のもと、アウトドアやスポーツを通じて社会コミュニティ形成の場をご提供してまいります。



「南葛SC」とともに、地域の人づくり・街づくりに貢献する活動

ヒマラヤ葛飾奥戸店では、サッカー漫画「キャプテン翼」の主人公・大空翼が所属するチームと同名の社会人サッカークラブ「南葛SC」(関東サッカーリーグ1部)とパートナーシップ契約を結んでいます。ともに東東京地域のために協力し合い、地域の人々に喜ばれ、愛される人づくり・街づくりに貢献することを目的にさまざまな活動に取り組んでいます。

今期は南葛SCの選手とヒマラヤスタッフによるJR新小岩駅周辺の清掃活動「クリーンプロジェクト」の実施や、店舗にて開催したイベント「キックスピードチャレンジ」に南葛SCの選手を招いて実際にプロ選手のシュートスピードを体感したり、参加者と一緒に写真撮影したりと、地元サッカーチームとお客さまをつなぐ役割も果たしました。また、店頭では南葛SCのユニフォームやグッズも販売しています。今後も地域に根差した店舗運営で、地元の皆さまに愛される店舗を目指してまいります。



南葛SCの選手とヒマラヤスタッフによる
JR新小岩駅周辺の清掃活動



店舗イベントでファンの子供と
ふれあう南葛SCの選手

天皇杯 JFA

第105回全日本サッカー選手権大会 イベント協賛

2025年5月25日(日) 会場：クラサドーム大分(大分県)

当社のコムボックス大分店(大分県大分市)は、2025年5月25日(日)にクラサドーム大分で開催されたJFA主催の天皇杯1回戦「大分トリニータ VS レベニロッソNC」においてサッカーイベントを協賛しました。

「シュートスピードチャレンジ」と題したシュートスピードの計測イベントで、観戦に訪れたサポーターの方々を中心に、計350名の参加者が集まりました。小学生低学年から一般まで、5つのカテゴリーでシュートのスピードを競い、それぞれのカテゴリーで1位の方には当社コムボックス大分店で使える1万円分の商品券を贈呈。試合のハーフタイム中には、スタジアムスクリーンに1位入賞者の表彰の様子が映し出され、会場は大いに盛り上がりしました。

また、開催地のOBS大分放送の収録も入り、後日大分県内でテレビ放映されています。



幅広い年代の人たちが
シュートスピードを競い合いました



遠藤航CUP 2025

2025年6月14日(土) 会場：横浜市内(神奈川県)

当社は、コンテンツプラットフォーム「シンクロナス」で配信中の「月刊・遠藤航」の購読者を対象とした特別イベント「遠藤航CUP 2025」に協賛いたしました。

3度目の開催となる今回は過去最多の約150名の子どもたちが参加し、現役サッカー日本代表の遠藤航選手をはじめ、海外で活躍するプロ選手とふれあい、直接指導を受けられる貴重な機会となりました。会場は子どもたちと保護者の皆さんの笑顔と熱気に包まれ、終始和やかで活気ある雰囲気にあふれました。

会場では、当社が日本国内で独占販売する英国発サッカー練習器具「Flick」を展示、体験できるブースを設置。所属クラブでも「Flick」を使用する遠藤選手と練習するプログラムもあり、多くの人たちにその効果を体感していただきました。

当社は、今後もスポーツの楽しさや夢を伝えるイベントへの協力を通じ、次世代育成と地域社会に貢献します。



左から
福田師王選手
(カールスルーエSC)、
遠藤航選手
(リヴァプールFC)、
関根大輝選手
(スタッド・ランス)
チェイス・アンリ選手
(FCLレッドブル・ザルツブルグ)、
©シンクロナス
※各選手の所属チームは2025年
11月26日現在



「Flick」展示、体験ブース

遠藤選手とプレーする子どもたち
©シンクロナス

風船ウォーキングサッカー

2025年7月25日(金) 会場：ゆめタウン姫路ゆめ広場(兵庫県)

当社は、兵庫県播磨地域をホームタウンに活動するプロサッカーチーム「ASハリマアルビオン」(なでしこ1部リーグ)と風船ウォーキングサッカーのイベントを開催しました。

未就学のお子さまと小学生が対象で、風船をサッカーボールに見立てて、カラーコーンで作ったゴールを目指す、サッカー経験のないお子さまでも楽しめるサッカーです。

ASハリマアルビオンのトップ選手と一緒にサッカーができるということもあり、チームユニフォームを自宅から着用して参加されるお子さまも見受けられ、皆さん満面の笑顔で風船サッカーを楽しんでいただきました。

イベントの後には保護者の方からイベント開催への感謝の言葉も頂戴するなど、多くのお子さまとご家族にサッカーの楽しさやスポーツの素晴らしさを体験していただく有意義なイベントとなりました。



風船ウォーキングサッカーの様子



ASハリマアルビオンの選手と参加した子どもたち

■ 会社データ

商 号 株式会社ヒマラヤ
(HIMARAYA Co.,Ltd.)

代 表 者 代表取締役社長兼CEO 小田 学

証 券 コード 7514
(東京証券取引所スタンダード市場および
名古屋証券取引所プレミア市場上場)

本店所在地 〒500-8630
岐阜県岐阜市江添1丁目1番1号
TEL 058-271-6622(代表)

ホームページ <https://www.hmry.jp/>

設 立 1991年

資 本 金 2,544百万円

従 業 員 数 713人(単体)

取 締 役 (2025年11月26日現在)

代表取締役社長兼CEO 小田 学

取締役管理本部長兼CFO 三井 宣明

取締役営業統括本部長 松野 尚志

取締役(常勤監査等委員) 川村 祥之

取締役(監査等委員) 都筑 直隆(社外)

取締役(監査等委員) 鈴木 友美(社外)

■ グループ企業の状況

会社名 コアブレイン株式会社

資本金 100百万円

当社の議決権比率 100%

主要な事業内容 フルフィルメント事業

■ 株主メモ

株 式 の 状 況 発行可能株式総数 40,000,000株
発行済株式総数 12,320,787株
株主数(2025年8月31日現在) 17,672名
単元株式数 100株

事 業 年 度 毎年9月1日から翌年8月31日まで

定時株主総会 毎年11月開催

基 準 日 定時株主総会 毎年8月31日
期末配当金 毎年8月31日
中間配当金 毎年2月 末日

公 告 の 方 法 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告の方法は電子公告であります。ただし、やむを得ない
事由により電子公告をすることができない場合は日本
経済新聞に掲載いたします。
(ホームページアドレス <https://www.hmry.jp/>)

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 愛知県名古屋市中区栄三丁目15番33号

事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電 話 照 会 先 0120-782-031(フリーダイヤル)

インターネットホームページURL
<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

【株式に関する住所変更等のお届出および照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出および照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会は、上記の電話照会先をお願いいたします。

HIMARAYA

ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた
見やすいデザインの文字を採用しています。

UD
FONT
by MORISAWA